

令和8年（2026年）10月5日

保護者の皆様

札幌市立南が丘中学校
校長 横 道 幸 紀

令和8年度全国学力・学習状況調査結果のお知らせ

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、4月と5月に行われた令和8年度全国学力学習調査における本校の結果分析を行いました。今回の調査における課題を踏まえて今後の指導方法等の工夫改善を図ります。また、本校ホームページにも掲載し、「学ぶ力」の育成を目指します。

各家庭におかれましても、御協力のほどよろしくお願いいたします。

令和8年度全国学力・学習状況調査生徒質問紙について

札幌市立南が丘中学校

肯定的な回答（％）の合計と全国との比較

全国平均より上回っている主なもの

質 問 事 項	本校%	全国%	差%
◇朝食を毎日食べていますか	91.6	90.9	+0.7
△毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	96.4	92.4	+4.0
◇将来の夢や目標を持っていますか	68.7	67.6	+1.1
△人が困っているときは、進んで助けていますか	95.1	90.8	+4.3
◇人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.4	95.9	+0.5
◇普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	91.6	91.0	+0.6
△地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	75.9	72.3	+3.6
◇1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	96.4	92.9	+3.5
◇あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか	85.5	84.8	+0.7
◇あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると思いますか	92.7	90.9	+1.8
△あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか	74.7	69.4	+5.3
△あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか	85.6	80.0	+5.6
△国語の勉強は得意ですか	63.9	51.6	+12.3
△国語の勉強は好きですか	74.7	57.2	+17.5
△国語の授業の内容はよく分かりますか	80.7	76.8	+3.9
◇国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	89.2	88.2	+1.0
△1、2年生のときに受けた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか	78.3	71.8	+6.5
△1、2年生のときに受けた授業では、国語の授業で、文章を書いた後に、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしていましたか	86.7	76.1	+10.6
◇学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか	73.5	72.2	+1.3

「人が困っているときは、進んで助けているか」「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うか」といった質問項目について、肯定的な回答率が全国平均と比べて上回っていました。ラベンダープロジェクトなどの小中一貫の取組や、コミュニティ内での異世代の方々との交流の成果が表れていると考えられます。「将来の夢や目標を持っているか」「人の役に立つ人間になりたいと思うか」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいあるか」の質問項目では、全国平均と比べほぼ同程度ですが、やや上回っていました。今後も、豊かな心の育成に向けた取組を継続して推進していきます。これらの肯定的な回答の土台は、朝食習慣や家族との会話など、家庭の支えであると考えています。これからも、家庭と連携をとりながら現在の取組を継続し、多様な学びの場を提供することで、生徒の学びと成長をさらに支援していきます。

全国平均より下回っている主なもの

質 問 事 項	本校	全国	差
◆自分には、よいところがあると思いますか	83.1	84.0	-0.9
▼先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	80.7	90.9	-10.2
▼あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか	49.4	67.5	-18.1
▼分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	72.3	78.2	-5.9
▼学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）＜1時間以上を肯定的な回答の基準としています＞	77.1	93.1	-16.0
▼学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	80.7	87.0	-6.3
▼あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	68.6	84.5	-15.9
▼学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	67.5	77.8	-10.3
▼数学の勉強は好きですか	37.4	56.1	-18.7
▼英語の勉強は好きですか	45.7	51.2	-5.5

「自分には、よいところがあると思うか」「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うか」という質問は、肯定的な回答が80%を超えているものの全国平均より下回る結果となりました。今回の結果から、学校におけるすべての教育活動を通して多様な他者と対話し、合意形成を図る活動を一層充実させることで相互承認の感度を高めていく必要があることがわかりました。

学習に関する質問では、国語以外の多くの項目で、肯定的な回答が全国平均を下回っています。本校では、これらの諸課題の改善に向けて、学習意欲の育成、探究的な授業の推進、実験や直接体験の場を通じた学びの強化などを重点にした学習指導を推進していきます。また、少人数指導やチームティーチングの時間を有効に活用し、個に応じた支援の充実を図ります。これらにより、生徒の興味・関心に基づき理解を深め、実生活との関係に気付くことができるよう努めます。

なお、以上の結果に加え、11月に実施予定の学校評価アンケートの結果も加味しながら、今後の本校の教育活動に生かしたいと考えています。

御家庭におかれましては、家庭学習の充実（「復習」に重点をおいた学習時間の確保）に、御協力をいただくなど、引き続き本校の教育活動に御理解、御支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方法

中学校国語

学習指導要領の領域

【知識及び技能】

- 「言葉の特徴や使い方に対する事項」の平均正答率
- ・全国平均を下回っている。

【思考力、判断力、表現力等】

- 「話す・聞く」の平均正答率
- ・全国平均を下回っている。

【思考力、判断力、表現力等】

- 「書く」の平均正答率
- ・全国平均を下回っている。

【思考力、判断力、表現力等】

- 「読む」の平均正答率
- ・全国平均を下回っている。

●文脈に即して正しく漢字を使うこと。

●事象や行為を表す語彙を理解していること。

●資料や機器を用いて、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫すること。

●自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと。

●文章の構成や展開について根拠を明確にして考えること。

○文脈に即して意味に注意しながら漢字を正しく使うようにする指導の充実。

○音訓を意識し、同音異義語などの意味の違いに注意させる活動の充実。

○意見とそれを支える根拠を明確にして書く指導の充実。

○自分の考えが確かな事実や事柄に基づいたものであるかを確かめる活動の充実。

○伝えたい事項とその根拠とを適切に結び付けたり、事実や事柄を具体的に示して書く活動の充実。

○文章全体や部分における構成や展開を把握した上で、なぜそのような構成や展開になっているのか、そのことがどのような効果につながるかなど自分なりの意味付けができるような活動の充実。

本校の概要

学習指導要領の領域

- 「数と式」の平均正答率
・ 全国平均を下回っている。
- 「図形」の平均正答率
・ 全国平均を下回っている。
- 「関数」の平均正答率
・ 全国平均を下回っている。
- 「データの活用」の平均正答率
・ 全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- 同類項の意味を理解することや事柄が成り立つ理由を文字を使って説明するための方針を立てること
- 具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすこと
- 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ること
- 累積度数の意味を理解することやデータの傾向を的確に捉え、判断の理由を説明すること

改善の方法

- 語句の意味を読み取ったり、事柄の特徴を文字を使って表したり数学的に説明したりする学習活動の充実。
- 手順に沿って作業したり行った動作を振り返りながら直接分かることや証明すべき事柄を整理したり、数学的に表現したりする学習活動の充実。
- 関数について、表、式、グラフを関連付けて変化や対応の様子を捉える学習活動の充実。
長い文章を最後まで読み切る学習活動の充実。
- 語句の意味を理解することや、グラフの縦軸と横軸の意味を読み取り、データを比較する学習活動の充実。
理由を説明する学習活動の充実。

課題

- 日常的な課題に関する内容を聞き、概要を捉えること。
- 日常的な話題に関する内容を読み、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ること。
- 社会的な話題に関する内容を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くこと。
- 音声や語彙、文法、表現、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用すること。
- 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すこと。

改善の方法

- 内容を大まかに捉えることはできているが、断片的な情報としてしか認識できず、筋道に沿った捉え方ができていない。時間の流れや行動の経過を意識しながら内容を聞き取る練習が必要である。
- 与えられた情報の中で、自分にとって必要な情報は何かを考えながら、ポイントを絞って読み取る練習を工夫する必要がある。
- 簡単な意思表示や、自分の考えを日常的に使用する簡単な単語、表現を使って表す練習をする必要がある。
- 英語を使ったやりとりを進めるうえで、頻繁に使用される定型的な表現を定着させるため、簡単な対話を繰り返し音読し、練習する必要がある。
- 伝えたいこと、内容を頭の中で整理し、キーワードとなることばを中心に、話題を組み立てる練習を工夫する。